



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ

週報 No. 40

2016.5.18 (No.2867)

夢(Gift)を明日へつなげよう

第2560地区ガバナー／山本 和 則
 会 長／五十嵐晋三
 会長エレクト／川 瀬 康 裕 (クラブ奉仕A)
 副 会 長／小出子恵出 (クラブ奉仕B)
 幹 事／浅野金治
 S A／吉井直樹
 会 計／野崎喜一郎

例会日／毎週水曜日 12:30～
 例会場及び事務局／
 三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内
 例会場／TEL 34-3311
 事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpost.plala.or.jp
 http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/
 (ˆはshiftを押しながら“へ”のキーを
 押してください)

■本日の出席会員数:55名中40名
 ■先々週出席率:86.79%

【先週のメイクアップ】

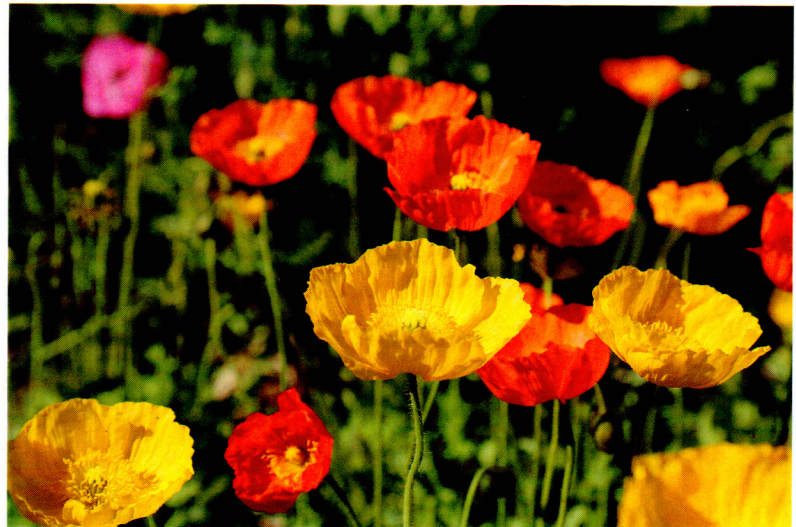
[5.17] 三条北RCへ

- ・菊池 渉さん、石橋育於さん、
- ・野地貞儀さん、熊倉昌平さん、
- ・中村和彦さん、伊藤寛一さん、
- ・加藤紋次郎さん (7名)



世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

五十嵐晋三 会長



皆さんこんにちは、挨拶を致します。
 本日は木村さんの卓話です。よろしくお
 願い致します。

14日、15日と快晴で三条祭りは大盛況
 でした。うれしいことです。吉井さんご
 苦勞様でした。孫娘も友達と祭りに出か
 けごきげんでした。

新竹城中RCより、熊本地震の義援金50万円が届きました
 ので、第2720地区 熊本・大分の指定の口座（大分銀行わさ
 だ支店）に送金しました。2720地区ガバナーエレクト前田真
 実様よりお礼のメールが入っています。報告申し上げます。

三条ロータリークラブ 御中

この度は、支援金を賜り心より感謝申し上げます。

熊本・大分地震では甚大な被害が発生し、熊本では益城、
 南阿蘇を中心に建物の崩壊等で数多くの住民が避難を余儀な
 くされています。

また、大分の実質的な被害は熊本に比べれば小さいのです
 が、風評被害等で観光産業が苦しい状況に追い込まれていま
 す。

復旧、復興にはかなりの時間を費やすと思いますが、賜っ
 た義援金を公正公平に使用し、地域社会に対して少しでも寄
 与できればと考えています。

それにはロータリーとして、しっかりとした舵取りをしなければならない決意です。

これからも暖かく見守って頂ければこの上ない力になります。どうぞよろしく願い申し上げます。

取り急ぎメールにて略儀ではございますが、重ねて御礼申し上げます。

RI第2720地区 ガバナーエレクト 前田 眞実

これからお話しする事は、2790地区大会の講演の話です。平成13年のロータリーの友に載っていたものです。

講師は中坊公平さんです。牛乳ビンの底のようなレンズをかけた中坊さんです。弁護士でいられ、お父さんも弁護士でいられました。10歳くらいの時、お母さんが「世の中にはずるい人とずるい人がいるからけんかになる。弁護士というのはそのけんかの中に入って金儲けをする商売だ。だから父ちゃんみたいな職業につかん方がいい」と言われたそうです。さっそくお父さんにその事を話したそうです。お父さんは「いや違う、弁護士は弱きを助け強きをくじく仕事だ」と言われ、その言葉がわかるのはずっと後の事だったそうです。

中坊さんは虚弱児として生まれ、小学校は落ちこぼれ組で大学に入っても年賀状が一枚も来ない学生生活だったそうです。

以前、小学校の同窓会で担任だった先生があまり成績が悪いのでお父さんと呼んで両親とも小学校の先生をしておられたんだ、少し自分の子供の勉強をみてもらいたいと言われたそうです。お父さんは「うちの子供は金でなく鉄なのでしょう。一番かわいそうな事は、鉄にもかかわらず金メッキをかける事です。メッキははげた時、その子供は困る。鉄として生きてゆく方向を考えてやるべきです」と答えられたそうです。

中坊さんは弁護士になってから現場主義に徹して仕事をされたそうです。1973年44歳の時、森永ヒ素ミルク中毒事件の被害者弁護団に参加されました。

粉ミルクにヒ素が混じり、多くの子供が中毒を起こし、130人も命を奪った事件です。なんとか断ろうと思い、お父さんに相談したそうです。「おだてられて妙なことをするな」と言われることを期待していました。お父さんは「赤ちゃんに対して犯罪に右も左もあるものか、人さまの役に立つ」と言われ、「それでもためらうような、そんな情けない子供に育てた覚えはない」と言われたそうです。この

ことで弁護士は弱きを助け強きをくじく商売というお父さんの言葉がわかったそうです。さっそく現場主義に徹し被害者訪問を始め、森永と国はひどい事をしたという言葉が返って来ると思っていたそうです。「乳の出ない女が子を産むべきでなかった。一歳にも満たない子供が安いミルクを与えると手で払った。その時なぜ気が付かなかったのか。少し高いミルクを与えてやればヒ素が含まれずいたのに、安いミルクを買った親の根性があったからだ」という言葉がほとんどであったそうです。法廷で中坊さんは「私は訴えを提起しました。けれど勝つのが目的でない。どうか一日も早く森永と国は被害者の実態を見て救済に立ち上がってもらいたい」と訴えたそうです。

講演の最後に一人は“一燈照隅”である。しかし皆でやれば“万燈照国”になる。一人ひとりが隅を照らそうという努力を続けるべきでないでしょうかとくくってあります。

感動を受けた講演でしたので、なんとなく取っておいたものを話しました。

(一燈照隅 いっとうしょうくう 万燈照国 まんとうしょうこく 最澄の言葉です。)

幹事報告

浅野金治 幹事

◎三条RACより

「6月第一例会のご案内」

日 時 6月9日(木) 19:30~

会 場 リサーチコア 4階・異業種交流室

卓 話 吉井直樹 会員

※ローターアクトクラブの例会参加はメーカーアップ扱いになります。ふるってご参加ください。

◎2016-17年度 第4分区 森山ガバナー補佐より

「第4分区会長・幹事会のご案内」

日 時 6月9日(木) 18:30~

会 場 割烹 山重

ニコニコBOX

五十嵐晋三会長

木村さん、卓話ご苦労様です。
三条祭り快晴でいいお祭でした。

吉井直樹さん

皆様の多大なる協力と御支援で、三条祭りを無事終える事ができました。本当にありがとうございます。来年もまた、宜しくお願い致します。本日、木村会員の卓話を楽しみにしています。

斎藤弘文さん

三条八幡宮春季大祭そして大名行列が好天に恵まれてかつてないにぎわいとなりました。立派に祭典委員長を務められた吉井会員に深く感謝と敬意を表します。

木村文夫さん

本日は卓話の番となりました。皆さん軽く聞き流して下さい。

関川 博さん

本日は、写真撮影よろしくお願ひします。
木村さん卓話楽しみです。

菊池 渉さん

暑い日になりました。今日も一日充実した時間が過ごせますようにー

野崎喜一郎さん

先日、三条市が日本一になりました。気温の事ですが…これから、さらに暑い日が続きます。体調をくずさないようにしましょう。

丸山行彦さん

三条祭り終わりほっとしています。
木村文夫会員卓話ありがとうございます。お話楽しみです。

衛藤泰男さん

地元の大崎小学校で児童が田植えの体験学習をしました。足下を気にしてか神妙な顔付でした。
木村様、卓話楽しみにしています。

西山徳芳さん

連休からずっとコンサート中毒で困っています。

宮本信秋さん

本日は、プロ同格のカメラマン関川さんはじめ写真撮影に携わった皆様ありがとうございます。
木村先輩卓話よろしくお願ひします。

樺山 仁さん

初夏の気温になって来ました。
本日の木村さんの卓話に期待しております。

熊倉昌平さん

商工会議所で大活躍しておられる木村専務さん、今日は卓話ありがとうございます。

加賀美匡さん

木村さん、日頃からお知恵を借りありがとうございます。

本日の卓話、勉強させていただきます。

杉山幸英さん

同じテーブルの木村さんの卓話楽しみにしております。

荻根澤隆雄さん

木村会員、今日は宜しくお願ひ致します。

三条、燕両方の祭り天候に恵まれて良かったです。

高橋 司さん、渡辺勝利さん、金子俊郎さん、

渋谷健一さん、小出子恵出さん、伊藤寛一さん、

米山智哉さん、明田川賢一さん、柳取崇之さん、

五十嵐昭一さん、小越憲泰さん、浅野金治さん、

若槻八十彦さん

木村会員、本日は卓話ありがとうございます。
お話楽しみにしております。

5月18日分 ￥ 30,000

今年度累計 ￥ 1,207,000

「卓 話」



木村文夫 会員

事業名(対象国名)：バリア・ブ
ンタウ省における金属関連裾野産業
振興支援並びに人材育成事業
(ベトナム社会主義共和国)

事業実施期間：

H25年12月20日～H28年3月31日

1. 背景

2012年10月に当三条市はベトナムを含むASEAN10ヶ国から22名のJICA研修員を受入れた際、バリア・ブンタウ省商工局の担当者も参加した。

当地域が地元の大学や職業訓練校と連携し、地場の企業が高度な金属加工技術並びに製品の付加価値向上を実践していることに感銘を受けていただき、バリア・ブンタウ省で積極的に推進している裾野産業の金属加工技術を発展させていくためのモデルとして「産業振興施策」や「人材育成」を含めて連携したい旨の要望が先方よりあったため。

2. 事業の概要

ベトナム社会主義共和国は国策として2020年に工業立国を目指しており、2007年に裾野産業マスタープランを作成しながら裾野産業振興に取り組んでおり、特に北部ハイフォンと南部のバリア・ブンタウ省は重点地域として指定されている。

裾野産業では「機械製造」「電子・通信情報機器」「自動車部品組み立て」「繊維・縫製」「皮革・履物」「ハイテク産業」の6分野が指定され、その材料部品や半製品を製造し、生産原料又は消費財としての完成品の製造組立等を行うこととしており、バリア・ブンタウ省では日本の中小企業をモデルとしながら裾野産業の振興に取り組んでいる。

このような状況において本事業の目標を達成するためのセミナー等を実施した。

【途上国にとっての目標】

- ①途上国政府の施策立案担当者に当市の産業の歴史、技術集積の優位性、商品・技術開発援助施策などを学んで頂き、地場産業の振興に必要なノウハウを習得してもらう。
- ②途上国企業の管理者や職業訓練校教員に当市の技術系人材育成手法、商品開発・デザ

イン力、知財・品質管理について学んで頂き、企業発展のために必要なノウハウを習得してもらう。

※①と②で対象者を分けつつ、当市と連携実施することにより、より効果的な内発型の産業振興体制造りに繋げていく。

【当市にとっての目標】

アジアを中心とした金属関連産業の市場拡大に対して途上国政府と連携して関わっていくことを通して市内中小企業のグローバル化対応を図る。

3. 事業経過と今後

バリア・ブンタウの求める事は、裾野産業を育てる事業をして欲しいというのが要望で、そのために企業誘致をしたい、どうやったら日本から企業が進出してくれるか教えて欲しいということでした。

かつて日本でも、テクノポリス法を作った全国に高度技術集積地を作ったという考え方で各地で企業誘致合戦をやった時期もあるが、バブル崩壊後、円高も進み日本の製造業が海外へ生産拠点を移す形で産業集積地が衰退してきたことの歴史があり、ベトナムでも企業誘致だけでなく、国内産業を育成していく事が必要という考え方を説明し、国内産業育成の仕組みを当地域の事例をとおして、カリキュラムを作って提案し、翌年2014年(平成26年)2月バリア・ブンタウ省政府の担当者5名を三条市に招き、事業の趣旨、カリキュラムについて説明し、工場見学、テクノスクール・地場産センター等見学して意見交換した。

バリア・ブンタウ省の担当者からは、三条の企業のものづくりに対する真摯な取り組み、従業員の仕事に対する姿勢、それを応援する行政や支援機関が一体となっている。私たちも、こういう地域になりたい、ぜひこのカリキュラムで実施して欲しいとの意見をもらい実施事業の内容が決定した。

2014年4月に講師陣とともにバリア・ブンタウ省を訪問、人民政府との協議やインフラの整備状況・企業などを視察することとしました。

この訪問に併せて視察を希望する地元企業を合わせて10名のミッションを組んでベトナムに行きました。

最初省政府に表敬訪問いたしますと庁舎は広い敷地に大きな建物と広い駐車場があり、豪華

な会議場に通され、人民委員会副委員長（実質上のトップ）をはじめ幹部にオフィシャルな歓迎を受けました。

翌日からは省関係者を集めて、これから開催する研修のカリキュラム、講師の紹介などの会議の開催、工業団地の見学、現地企業の見学、職業訓練校など2日間びっしりと案内をしていただきました。

バリア・ブンタウでの訪問の帰りでホーチミンへ向かい、その日はジェットロホーチミン事務所、JICA南部連絡所との懇談会、翌日は領事館、市内見学等4泊6日と短期間ながら参加者一同、満足のいく訪問だったと思います。

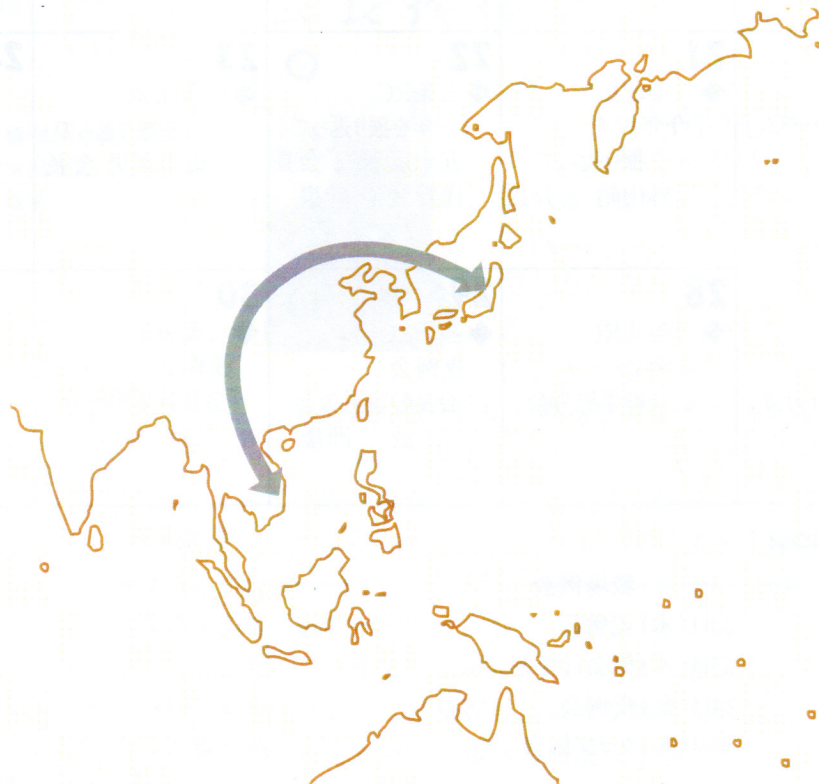
講師を務めて頂く人ともとても親密になったミッションで、2年間継続した研修に最後まで

協力いただくことができたのは、このミッションのおかげだと思っています。


以後、2014年6月から2016年3月まで、三条での研修を2回、ベトナムでの研修を3回、そのうち南部展示会に日本ブースへの出展し、2016年2月に三条で少し長めの支援機関インターシッブ研修と最後の報告会で終了しました。

バリア・ブンタウ省では、今後も引き続き継続研修をして欲しいとの要望ももらっております。

又この事業、展示会、スーパー等でベトナムにおいての日本製品への評価の高さを再認識できたので、人材育成・販路開拓を含めてベトナム南部地域との関係を継続していくことを検討していきたい。



6月の行事予定

 三条ロータリークラブ例会日

日	月	火	水	木	金	土
			1 ◆三条RC 「会員卓話」 五十嵐昭一 会員	2 ◆三条東RC クラブ休会 (記帳できます)	3	4
5	6 ◆三条南RC 「創立記念例会」 馬場信彦 バスタガバナー	7 ◆三条北RC 「ソウル国際大会 参加報告会」	8 ◆三条RC 「早朝例会」 於 本成寺	9 ◆三条東RC 「ソウル国際大会 参加報告会」	10	11
12	13 ◆三条南RC 「クラブフォーラム」 丸山征夫 会長エレクト	14 ◆三条北RC 「会員卓話」 坂本勝司 会員	15 ◆三条RC 「クラブフォーラム」 川瀬康裕 会長エレクト	16 ◆三条東RC 「クラブフォーラム」	17	18
19	20 ◆三条南RC 「クラブフォーラム」 丸山征夫 会長エレクト	21 ◆三条北RC 「今年度を 振り返って」 外山晴一 会長	22 ◆三条RC 「一年を振り返って」 五十嵐晋三 会長 浅野金治 幹事	23 ◆三条東RC 「一年を振り返って」 栗山正男 会長	24	25
26	27 ◆三条南RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	28 ◆三条北RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)	29 ◆三条RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 於 二洲楼	30 ◆三条東RC 夜例会 「会長幹事慰労会」 (記帳できます)		

※近隣RC例会変更のお知らせ!(記帳できます)

- 加茂RC 6月 9日(木)職場例会
- 加茂RC 23日(木)夜例会
- 燕 RC 23日(木)例会日変更
- 吉田RC 24日(金)夜例会
- 燕 RC 30日(木)クラブ休会

記帳場所

- 加茂市産業センター
- 加茂市産業センター
- 燕三条ワシントンホテル
- 燕市吉田産業会館 窓口
- 燕三条ワシントンホテル

次週例会 6月1日 「会員卓話」 五十嵐昭一 会員

次々週例会 6月8日 「早朝例会」 於 本成寺

